



子どもも
お年寄りも
大歓迎！

女性視点で
考えよう

企業 職場
での防災にも
役立つ



防 災 セ ミ ナ ー



令和元年 台風 19 号では
何が起きていたのか
今後 どうすべきか



台風災害から4年が経とうとしている今年、災害の振り返りとどんな
防災活動が必要か ワークショップ形式で考えてみましょう！

令和 5 年

参加
無料

要申込
(裏面)

9/3 日

定員 50 名 14:00 ~ 16:00

〈会場〉サンホールマツシロ

長野市松代町松代 163-9

TEL : 026-278-8622

お車でお越しの方は、ホールの南側の駐車場に
停めて駐車券を会場までお持ちください。



主 催 長野商工会議所女性会 社会貢献委員会

協 力 中部電力パワーグリッド株式会社長野営業所

令和元年台風19号災害は、私たちの記憶に新しく、地域全体に大きな爪痕を残しました。その後も、豪雨や台風は各地で繰り返し起こり、大きな自然災害が発生しています。

このセミナーでは、令和元年東日本台風で得た経験と教訓を見つめ直し、災害の事前準備とは何かを改めて考える機会として開催します。

第1部 講演

○被災された方の体験談

《発表者》 有限会社シマダ生花 代表取締役 島田みち子 氏

○事例からみる住民主体の避難所対策の必要性

《講師》 ひろうち だいすけ
信州大学教育学部教授 廣内 大助 氏

1970年東京都生まれ。専門は自然地理学、地形学。活断層など地震で起こる地殻変動を考慮した地形の形成を研究。地震にとどまらず地形と水害の関係、災害常襲地の災害文化とこれを生かした防災教育にも取り組む。



第2部 ワークショップ

○クロスロードゲームを通して「もしも」に備えることをみんなで話し合おう！

クロスロードとは、阪神淡路大震災で災害対応にあたった神戸市職員へのインタビューをもとに作成されたカードゲーム形式の防災教材。問題カードに対してYesかNoか各人が決め、選んだ理由を話し合ってさまざまな意見を知る。



第3部 中部電力パワーグリッドから

○「感震ブレーカー」のご紹介 ～地震の時の「もしも」に備えて～

お申し込みは **FAX 026-227-2758** or **WEB** で

R5.9.3 防災セミナー参加申し込み

事業所名

連絡先 TEL

FAX

受講者氏名

WEBからはこちら

申し込みフォーム



* 本申込書にご記入いただいた個人情報は、本セミナー開催に関する連絡の目的のみに使用いたします。